

驚異！ゲルマの20倍の電位差 コリに最適！！・イオサン

普通のゲルマと違います！コリに特許構造スパッタゲルマのイオサンS

家庭用貼付接触粒イオサンS
家庭用貼付型接触粒効能効果

医療機器製造販売届出番号 28B2X00022000007
「装着部位におけるコリの緩解」

●ゲルマを超えた スパッタゲルマ！

様々なゲルマニウム関連の商品が販売されている中、
皆様にリーズナブルにご利用できる
スパッタゲルマのイオサンSです。

●ゲルマニウムは 電子が命です。

痛みやコリは電子的なトラブルが起こっている場所です。

イオサンSが通常のゲルマニウムの約20倍の電位で
皮膚表面の電子の異常を修復します。

コリや痛みの原因は、異常な+（プラス）の電位が
発生している部分です。

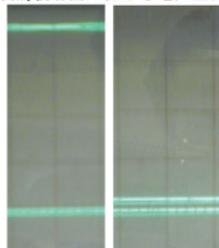
イオサンからでる-（マイナス）の電位で中和し
皮膚表面電位を正常にします。

このことにより痛みやコリが電位的に修復され、
コリによるトラブルが、
すみやかに解消されることが期待できます。

●低刺激性絆創膏 （ISO10993 準拠品）

肌にやさしいアクリル製粘着剤で
デリケートなお顔にもご使用できます。

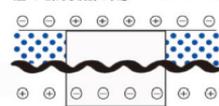
皮膚装着面における電位差測定



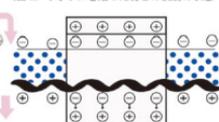
イオサンS ゲルマニウム

●土台及び測定箇所に通電性ジェルを使用し測定
測定機器：KENWOOD オシロスコープ GS-4125
測定レンジ：(Y軸) 10mV / Div (X軸) Sweep Time 2msoc
① 導電性ジェルの表面 (測定ポイント)
② 試料 イオサンS、ゲルマニウム (録物)
③ 導電性ジェル (アース)

(結果) イオサン (40mV) / ゲルマニウム 2mV で
約 20 倍の電位差があると測定された。
(注意) 電位の数値は諸条件によりこととなります。
このデータは、
(国産医療機器) 電位測定にて出たものです。



(図2) イオサンを貼ったあとの皮膚の状態



イオサン5粒・貼替絆創膏56枚

貼替絆創膏100枚

イオサン10粒・貼替絆創膏110枚



- ・本品は、スパッタゲルマのためご使用中にスパッタリング部分が薄くなります。
銀色のスパッタリング部分が薄くなりましたら、新しい物とお取り換えください。
- ・本品は予告なしに仕様変更の場合がございますのでご了承ください。



お問い合わせは気軽にどうぞ
製造販売業者 清工株式会社
第2種医療機器製造販売業
兵庫県宝塚市雲雀ヶ丘山手 1-2-30 TEL:072-759-5901(代)
<http://www.urak.co.jp> info@urak.co.jp

お取り扱い店

【特徴】

- 本品は、酸化鉄の焼結体にナノテクノロジーのゲルマニウムスパッタリングを呈した家庭用貼付型接触粒です。
- 表面金属に電子移動するゲルマニウム分子皮膜を皮膚接触面にスパッタリングしました。(特許構造)首、肩、腰、背中、膝、肘、その他の貼付部位のコリを緩解します。
- 又、使用している絆創膏には、スリーエムヘルスケア製の基材に最先端の材質である伸縮性のあるポリウレタンと安全性の十分に確立された低刺激性粘着剤 (ISO-10993) を使用しています。

【効能・効果】装着部位におけるコリの緩解 手が届くゲルマニウム

従来、ゲルマニウム治療器などがクローズアップされて販売を伸ばしています。しかし、販売価格がとても高価あり、また純度ばかりを打ち出してゲルマニウムのもつ電子に対して目を向けた商品はあまりありませんでした。ゲルマニウムを使用することで、一般医療機器：家庭用貼付型接触粒でありながらゲルマニウムを安価に供給できる商品の開発手致しました。

従来、体温による熱により、ゲルマニウムの自由電子が体に作用し痛みをとる等と吹聴されておりますが、本来は考えられないことです。弊社独自にゲルマニウムが人体に良いと云うメカニズムを解析し、大手金属グループと共同開発の末、スパッタ法によるゲルマニウム薄膜P型半導体構造の「イオサンS」を完成致しました。(特許構造)

【原理】

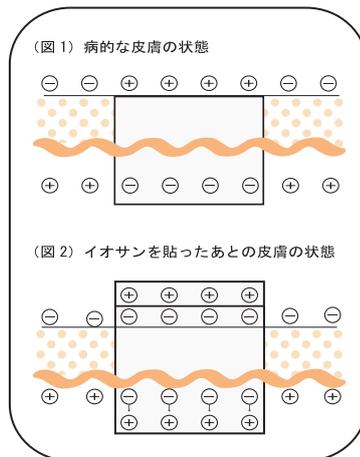
イオサンSは、医療機器の類別：はり又はきゅう用具、一般的名称：家庭用貼付型接触粒であり、効能及び効果は『貼付部位におけるコリの緩解』です。

この場合の作用原理は、家庭に於いて粘着テープの中心に硬質物イオサンSを貼り付けて、体のコリの部分に貼付することにより圧迫し、「コリの緩」を目的とした医療機器です。更に、スパッタリングによるゲルマニウムのP型薄膜を付した事により、生体の過剰電子を調節し、痛みの原因を取り去ることに成功しました。

一般的に人間の表皮の表側は負(-)に裏側は正(+)に分極していて、数十mVの電位差があり、これが大きくなると痛みの原因になります。(図1の状態)よって、鍼治療の場合、鍼を皮下まで刺入すると皮膚の表面と裏面が電氣的に短絡する為、異常電位が解消して痛みが無くなると云われています。

P型半導体を皮膚の異常電位を起こしている箇所に接触させると、負の電気(電子(-))を引き付け、表面の異常電位が解消される。表面の異常電子が解消されると表皮を間に誘電関係にある裏電位も正常に戻り、異常電位に伴う筋肉痛も解消される。(図2の状態)負の電位を吸収したP型半導体は、時間を経て被服等に放電して元に戻ります。

上がイオサンSのゲルマニウム分子皮膜を使用した半導体理論によるメカニズムになっております。(一部は特許広報より抜粋)



【注意】

- ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでご理解いただき、正しく使用してください。
- お読みになった後には本書を保管し、分からない時には再読してください。
- 1. 貼付部位の汚れや汗を拭き、清潔にしてから貼付してください。
- 2. 首、肩、腰、背中、膝、肘、その他コリを感じる部位、押すと気持ちいい部位に1粒ずつ貼付してください。
- 3. 本品は貼ったまま入浴できます。
- 4. カブレの原因になりますので、2～3日ごとに貼付部位をずらして新しいものに取り替えてください。

【使用上の注意】

1. 粘膜、傷口、かぶれた部位には、貼付しないでください。
2. 本品の使用により発疹、発赤(腫脹)、かゆみ等の症状があらわれた場合には、ただちに使用を中止して、医師や薬剤師に相談してください。
3. 皮膚の弱い方は、同じ部位に続けて貼らないでください。
4. 同じ部位に新しく貼る場合には、皮膚の状態に注意し、貼付部位を局所消毒用エタノール又は水などで清潔にしたのち、貼付してください。
5. 幼児の手の届かない所に保管し、万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談して下さい。
6. 本品を他に転用及び改造等をおこなわないでください。